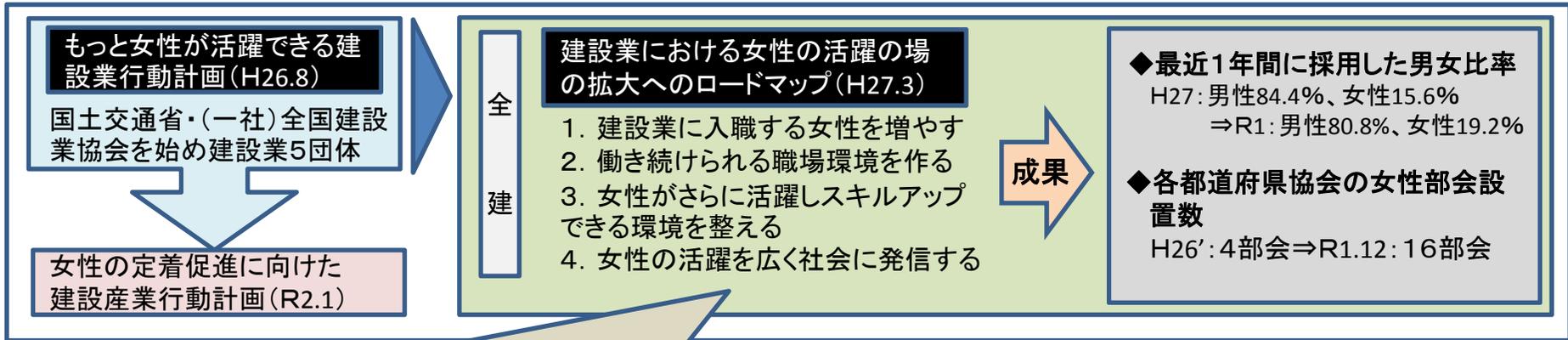


地域建設業における女性の定着促進に向けたロードマップ



地域建設業における女性の定着促進にむけたロードマップ

○新計画では、建設産業における女性の就業をさらに促進するためには、就業の継続が大きな課題となっており、建設産業で働く全ての女性が「働きがい」と「働きやすさ」の両立により、就業継続を実現することを目的として取りまとめられていることから、全建におけるロードマップも同様の観点から新たに策定を行った。

ロードマップの柱	全建としての取組目標	取組内容(主な取組例)
働き続けられるための環境整備を進める	「女性の入職者数に対する離職者数の割合」を令和6年までの間、前年度比で減少させる。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建設産業の女性定着に向けた意識改革の必要性 2. 働き方改革の取組の推進 3. 「働きがい」と「働きやすさ」が両立できる環境の整備 4. 働きやすい現場の労働環境の整備 5. 復職に向けたサポート環境の整備 6. 更にスキルアップできる環境を整える
女性に選ばれる建設産業を目指す	「入職者に占める女性の割合」を令和6年までの間、前年度比で増加させる。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建設産業の魅力、働きがいの発信などによるイメージ戦略 2. 企業や業界団体の女性定着に関する理解の促進 3. 新しい建設産業の魅力を創造・発信 4. 女性が活躍している仕事例の紹介 5. えるぼし、くるみんの認定取得に向けた取組を促進
建設産業で働く女性を応援する取組を全国に根付かせる	令和6年までに全都道府県協会において女性部会の設立と「建設産業女性定着支援ネットワーク」への加入を目指す。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 計画の普及を図るための広報活動 2. 建設産業女性定着支援ネットワークのさらなる活動の充実、全国展開 3. 地域中小建設企業における女性技術者・技能者の確保・育成